

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況と効果検証

No	事業名	対象事業費 (単位:円)	うち交付金 (単位:円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の概要 (①目的・②交付金を充当する経費内容・③成果・④事業の対象)	事業評価	今後の方向性	担当課
1	防災活動支援事業	52,164,100	52,164,100	R3.5.10	R4.3.28	①避難所における新型コロナウイルス感染対策の強化及び分散避難のための施設整備を行う。 ②サーモグラフィー検温計、圧力釜、集落公民館改修工事に係る経費を交付対象経費とする。 ③サーモグラフィー検温計 5台 357,500円、蓄電池(ソーラーパネル含む) 23台 3,592,600円、圧力釜 1台 1,661,000円 集落公民館改修工事 46,553,000円 ④交付対象者 災害時の避難者、避難所運営従事者。 配備施設 役場、町中央公民館、集落公民館。	(総務課) 各集落公民館の改修・備品整備を行うことで、避難所として活用できる。また、分散避難により感染症対策及び被害の拡大防止が見込まれる。 (教育委員会) コロナ禍における避難者の分散避難を行えるよう各避難所の整備を行った。避難所を複数に分けることにより、避難所内での感染拡大の抑止が見込める。	(総務課) 避難所(各集落公民館)については、自主防災組織で運営ができるよう防災研修(災害対応・避難所運営)を実施していく。 (教育委員会事務局) 引き続き、避難所内の新型コロナウイルス感染拡大対策に努める。	総務課 教育委員会事務局
2	喜界町テレワーク環境整備事業	8,918,580	8,918,580	R3.6.9	R3.12.22	①本町職員のテレワーク環境を整備し、感染拡大防止と行政サービスの継続性を確保する。 ②テレワーク導入に必要なハードウェアとそれに係る設定作業に係る経費を交付対象経費とする。 ③ノートPC一式60台 6,322,580円、設定委託 一式 2,596,000円 ④喜界町役場	ノートPCの購入により、職員のテレワーク環境を整備することで、感染拡大防止を図った。	今後も、台数を増やし全職員がテレワーク環境になることで、コロナ禍はもろんのことだが、DX推進、働き方改革の促進につなげる。	総務課
3	開票所における新型コロナウイルス感染症対策	4,818,000	4,818,000	R3.7.12	R3.7.30	①新型コロナウイルス感染リスクを避けるため、投票用紙自動分類機を導入し、開票所における人員と削減する。 ②投票用紙自動分類機導入に係る経費を交付対象経費とする。 ③備品購入費(一式 4,818,000円) ④喜界町役場	H29衆院選開票事務従事者数48名に比べR3執行時は33名に削減することが出来た。	今後も導入した機器を活用し、従事者の感染リスクの軽減を図る。	選挙管理委員会
4	消防感染症対策事業	1,336,775	1,336,775	R3.5.14	R3.12.16	①新型コロナウイルス感染及び拡大防止対策用の資器材・消耗品を購入する。 ②サーモグラフィ、患者搬送用ストレッチャー、感染防止ジャケット購入に係る経費を交付対象経費とする。 ③サーモグラフィ(一式 308,000円)、患者搬送用ストレッチャー(2本 55,000円)、感染防止ジャケット(11着 190,575円)、感染対策消耗品一式 783,200円 ④喜界消防分署	救急活動での感染対策に有効に使用され有益であった。	救急活動において継続して感染対策に使用予定。	消防分署
5	マイナンバーカード窓口環境整備事業	843,040	843,040	R3.5.20	R3.5.25	①新型コロナウイルス感染のリスクを避けるために窓口の混雑を回避するため。 ②個人番号カードの裏書に必要な設備を交付対象経費とする。 ③裏書追記プリンター(1台 843,040円)の購入に係る経費 ④喜界町役場	個人番号カード裏書きプリンターを使用することにより、処理時間の短縮が図られ、窓口の混雑緩和につながり、感染リスクも抑えられた。	引き続き裏書きプリンターを使用することにより、処理時間の短縮を図り、窓口の混雑緩和に努める。	町民税務課
6	校務におけるICT活用促進事業	9,966,000	9,966,000	R3.6.14	R3.12.7	①校務におけるICT活用環境を整備し、教職員間の情報共有をオンライン化することで、必要な業務を継続性を確保すると共に感染症のリスクを軽減させる。 ②校務共有システムの導入に係る経費を交付対象経費とする。 ③校務共有システム導入一式 9,966,000円 ④各小中学校	校務におけるICT活用環境が整備されたことによって、遠隔による会議や情報共有など業務の効率化・継続性に繋がっている。	今回整備した環境を有効活用し、校務においてICTを有効活用することで、子供たちの学びを止めないための取組に努める。	教育委員会事務局
7	「新しい生活様式」に対応した教育環境整備事業	3,707,000	3,707,000	R3.5.6	R3.7.21	①「新しい生活様式」に対応した安心で安全な教育環境を整備するために、町内の小学校、幼稚園、埋蔵文化財センター及び図書館に空調設備等を整備する。 ②教育現場(小中学校・幼稚園・埋蔵文化財センター・図書館)の空調設備設置に係る経費を交付対象経費とする。 ③空調(喜界小学校1,100,000円、のぞみ幼稚園1,760,000円、埋蔵文化財センター583,000円、図書館264,000円) ④教育現場(小学校・幼稚園・埋蔵文化財センター・図書館)	各施設に空調設備を整備することで、「新しい生活様式」に対応した教育環境を整備することができた。	こまめな換気などを引き続き実施し、安心で安全な教育環境の持続に取り組む。	教育委員会事務局
8	外食産業テイクアウト・配送事業支援事業	1,280,000	1,280,000	R3.8.13	R4.1.26	①ウイズコロナ感染症を見据え、コロナ対策実施済店を観光客や島内利用者に周知し、感染拡大予防を図る。 ②既に発行済みの雑誌(やーじかもー)とWEB版を再編集するための経費及び雑誌の印刷・編集に係る経費を交付対象経費とする。 ③委託費一式 1,280,000円 ④喜界町	コロナ禍における感染対策を行っている飲食店を雑誌、WEBで取り上げました。今日まで喜界町独自での飲食店情報誌が皆無の中であったが島内外へPRや、感染拡大中でも店名公表もなく効果的に活用されていた。	WEBについては喜界町を総合的に網羅した情報発信サイトとして構築していく。	企画観光課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況と効果検証

No	事業名	対象事業費 (単位:円)	うち交付金 (単位:円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の概要 (①目的・②交付金を充当する経費内容・③成果・④事業の対象)	事業評価	今後の方向性	担当課
9	地域の魅力の磨き上げ事業	2,881,990	2,881,990	R3.5.27	R4.3.15	①本町にしかない魅力を磨き上げる事業として、コロナ収束後に全国から喜界島の自然を学ぶ生徒を呼び込むために生徒が生活する寮の整備を行う。 ②広報活動や施設の整備に係る経費を交付対象経費とする。 ③広報活動経費(旅費 53,343円 広告料 759,000円) 設備備品費 1,210,950円 設備消耗品費 858,697円 ④喜界町	喜界島の自然の中で学ぶことを目的とした離島留学の寮に生活用品や備品等を整備し、次世代を担う人材の育成のための環境を整えた。	オープンスクールの開催や寮へのお試し宿泊体験などを実施し、生徒募集を行う。	企画観光課
10	映像産業を軸とした観光・産業振興と地域ブランディング事業	1,285,146	1,285,146	R3.6.12	R3.7.26	①感染の収束を見据え、島の日常・イベント前の作業風景等を撮影・配信し、継続して観光客へ喜界島のPRとイベント及びガイドの誘客、移住定住促進に繋げる。 ②映像撮影にかかる機材購入費を交付対象経費とする。 ③映像撮影機材購入費(1,285,146円) ④喜界町	島の日常など、情報を継続的にSNSで発信することで、認知度向上に繋がっている。また、移住定住用としての機材としても活用し、空き家の入居希望者にオンラインで配信することができ、効果的に活用できている。	継続的に配信することでPRに繋がっていく。そして、新型コロナウイルス感染症収束後にこれまで以上の来客数、移住定住促進に繋がっていく。	企画観光課
11	各種相談・申請支援窓口開設事業	770,665	770,665	R3.5.26	R4.3.31	①新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている業種への各種支援策に関する専門相談員を配置し、申請書作成等を行うことにより、事業者の負担軽減を図る。 ②支援相談員に係る経費を交付対象とする。 ③支援策に関する相談窓口に係る経費(補助金 商工会 1ヶ所 770,665円) ④喜界町商工会	事業者が行う支援金等の申請事務を支援することにより、負担軽減が図られた	収束するまでに実施される国等の支援を、漏れなく受けられるようにするために継続することが必要と思われる	企画観光課
12	新型コロナワクチン接種勸奨事業	4,676,959	4,676,959	R3.6.29	R3.10.8	①ワクチン接種者に感染予防用品等を支給することにより、接種率の向上を図る。 ②感染症予防品等支給に係る経費を交付対象とする。 ③マスク 4,580箱 2,910,604円 経口補水液等 9,400個 1,751,500円 レジ袋 135袋 14,855円 ④ワクチン接種者	ワクチン接種完了者へ感染予防用品等を支給することにより、接種率の向上と感染予防の周知が効果的に行えた。	年度末時点の2回目接種は当初の予想を上回る接種率が実現できた。多くの町民の理解を得られたと判断し、今後は広報やHP等において追加接種の周知を行っていく。	保健福祉課
13	公共的空間安全・安心確保事業(港・空港)	3,240,900	3,240,900	R3.4.1	R4.3.31	①来島者に対し検温作業を行い、感染及び感染症拡大への予防を徹底する。 ②港湾及び空港での検温作業の委託に係る経費を交付対象経費とする。 ③定期船乗船客検温作業 1,196,000円、空港検温作業 2,044,900円 ④検温作業場所 港、空港	(企画観光課) 水際対策が強化されたことで感染防止及び感染拡大防止が図られた。 (総務課) 飛行機での来島者に対し全員に対し検温作業を行った。また、検温時37.5度以上の利用者に対し、保健師による健康調査を行い、感染及び感染症拡大防止を徹底した。	(企画観光課・総務課) 新型コロナウイルス感染症対策として他の空港・港の実施状況等を踏まえて事業の継続実施について検討する。	企画観光課 総務課
14	水道施設台帳整備事業	9,251,819	9,251,819	R3.7.16	R4.3.23	①水道施設の維持管理並びに計画的な更新、災害対応、広域連携及び官民連携の推進、新型コロナ感染症対策等の各種取組の基礎となるデータを整備する。 ②施設情報を整備する経費・システムを導入する経費に一般会計から繰出す。 ③繰出金(委託一式) 9,251,819円 ④全水道施設	水道施設台帳を整備することにより、計画的な更新、災害対応及び新型コロナ感染症対策等の各種取組の基礎となるデータを整備できた。	新型コロナウイルス感染症が拡大する状況下においても、安全でおいしい水を安定供給できるよう施設台帳を有効活用する。	まちづくり課
15	下水道施設台帳整備事業	6,800,000	6,800,000	R3.10.14	R4.3.23	①下水道施設の維持管理並びに計画的な更新、災害対応、広域連携及び官民連携の推進、新型コロナ感染症対策等の各種取組の基礎となるデータを整備する。 ②施設情報を整備する経費・システムを導入する経費に一般会計から繰出す。 ③繰出金(委託一式) 6,800,000円 ④公共下水道施設	下水道施設台帳を整備することにより、計画的な更新、災害対応及び新型コロナ感染症対策等の各種取組の基礎となるデータを整備できた。	新型コロナウイルス感染症が拡大する状況下においても、将来にわたり安心して生活排水処理サービスが受けられるよう施設台帳を有効活用する。	まちづくり課
16	あなたの街に住みますプロジェクト事業	1,100,000	1,100,000	R3.6.7	R4.3.24	①コロナ禍により、地域経済が低迷している中、鹿児島県内の地域に密着したタレントとタイアップし、タレント発信による観光プロモーションや自治体プロモーション支援を行い地域の活性化に資する。 ②観光プロモーション制作に係る経費を交付対象とする。 ③委託料一式 1,100千円 ④喜界町	地元ルーツを持つタレントと地域資源を掛け合わせた動画を作成することにより町内外へ喜界島のPRができた。	広告宣伝費を掛け幅広い層へ訴求しアナリティクスを精査しそこへさらに訴求していき観光、関係人口増加へ繋がっていく。	企画観光課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況と効果検証

No	事業名	対象事業費 (単位:円)	うち交付金 (単位:円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の概要 (①目的・②交付金を充当する経費内容・③成果・④事業の対象)	事業評価	今後の方向性	担当課
17	金融面の支援等 と併せて行う事 業者支援事業 (各種事業 者)	9,508,904	9,508,904	R3.9.24	R3.12.23	①宿泊業や観光関連の事業者及びその他新型コロナウイルスで影響を受けている各種事業者へ支援金を給付し事業継続を後押しする。 ②事業継続に対する助成及び文書発送経費を交付対象経費とする。 ③事業継続助成補助金(宿泊・観光関連業者28業者×200千円 5,600千円、観光案内業者5業者×50千円 250千円、旅行業者2業者×600千円 1,200千円、クリーニング業者3業者×100千円 300千円、デザインプリント業者2業者×200千円 400千円、音楽教室4業者×50千円 200千円、習い事教室3業者×50千円 150千円、学習塾4業者×100千円 400千円、ゴルフ場 500千円、酒類販売業者 500千円)、文書発送経費(一式 8,904円) ④事業所	感染拡大により売り上げが減少している事業者を支援することで事業継続の後押しを図ることができた。	コロナ禍以前と比較し、売り上げが減少している事業所もあると考えられるため、状況を把握しながら検討していくことが望ましいと考える。	企画観光課
18	企業の地方移転 支援事業	2,195,250	2,195,250	R3.10.5	R4.2.7	①県外からの誘致企業を移転させ、コロナ禍での地方移転、地方移住を定着させ多様な働き方を実現するために、既存の学校跡地の施設整備を行う。 ②エアコン購入、電気配線工事等を交付対象経費とする。 ③エアコン購入費用 1,560,000円、電気メーター設置 572,660円、セキュリティ強化のための壁設置 62,590円 ④喜界町	誘致企業が移転後、事務所が広くなり、首都圏からの移転1名、地元採用1名を追加できた。	多様な働き方を求める人材の受け入れ態勢を構築、定着させる。	企画観光課
19	営業時間短縮 要請事業	6,210,000	6,210,000	R3.8.15	R4.3.25	①飲食店等に対する営業時間短縮に係る協力金を支給する事業を支援し事業継続を後押しする。 ②営業時間短縮要請協力金の負担分の2分の1の負担する経費を交付対象経費とする。 ③営業時間短縮要請協力金町負担分 56件 6,210,000円 ④事業所	外出自粛の気運から外食産業が大打撃を受けたが、協力金により事業継続を後押しすることができた。	感染が爆発的に増え、押さえ込みに効果的と認められる場合は実施も検討する。	企画観光課
20	商工業事業者 支援補助金	2,253,000	2,204,000	R3.12.14	R4.2.24	①新型コロナウイルス感染症拡大による事業所支援を行い事業継続を後押しを図る。 ②前々年(前年)の同月と比較した売上総額から国等の支援金を控除した額の2分の1以内の支援を交付対象経費とする。 ③支援事業者 10件 2,253,000円 計画書申請額 2,204,000円 ④事業者	感染拡大により売り上げが減少している事業者を支援することで事業継続の後押しを図ることができた。	コロナ禍以前と比較し、今後売り上げが減少する事業所が出てくるのが考えられるため引き続き継続することが望ましいと考える。	企画観光課
21	島外療養者帰 島支援助成事 業	47,660	47,660	R3.12.28	R4.3.24	①新型コロナウイルス検査の陽性反応により、県外の医療機関又は宿泊施設へ移送された者が、医療機関等を退院又は退所時に、帰島に要する交通費等を助成し、経済的負担の軽減を図る。 ②帰島に要する交通費等の助成を交付対象経費とする。 ③島外療養者及びその家族 3名 47,660円 ④島外療養者及びその家族	新型コロナウイルスの感染で、島外の医療機関に移送された者の、退院時の交通費の助成することで、安心して治療に専念することに繋がった。	帰島に要するための交通費を助成し、町民の経済的負担の軽減を図っていく。	保健福祉課
22	学校保健特別 対策事業費補 助金	1,228,000	614,000	R3.7.1	R4.3.29	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①各学校が感染症対策等を徹底しながら、学校教育活動の円滑な運営を支援する。 ②消毒液や非接触型体温計等の保健衛生用品の購入に係る経費及び感染状況に応じた教育活動を継続する際に生じる経費を交付対象経費とする。 ③保健衛生用品及び感染状況に応じた教育活動を継続する際に生じる経費・消耗品費(補助分) 811,100円・備品費(補助分) 416,900円 ④設置施設 小中学校	各学校での集団感染の発生は0件であり、学校における感染拡大防止に繋がっている。	引き続き、学校における感染拡大防止に努めていく。	教育委員会 事務局
23	学校保健特別 対策事業費補 助金(町単独)	37,741	37,741	R3.7.1	R4.3.29	①各学校が感染症対策等を徹底しながら、学校教育活動の円滑な運営を支援する。 ②消毒液や非接触型体温計等の保健衛生用品の購入に係る経費及び感染状況に応じた教育活動を継続する際に生じる経費を交付対象経費とする。 ③消毒液や非接触型体温計等の保健衛生用品 消耗品費(単独分) 37,741円 ④設置施設 小中学校	各学校での集団感染の発生は0件であり、学校における感染拡大防止に繋がっている。	引き続き、学校における感染拡大防止に努めていく。	教育委員会 事務局
24	成人式における 新型コロナ集 団感染防止対 策事業	50,300	50,300	R3.12.24	R4.1.13	①コロナワクチン未接種の参加者に新型コロナの検査を事前に受けてもらい、当日入場時にワクチン2回接種証明または検査結果を提示してもらい、ワクチン2回接種が検査結果陰性が確認できた参加者のみ入場させることで集団感染のリスクを回避する。 ②新型コロナの検査費用及び証明書等の発行に係る経費を交付対象経費とする。 ③検査費用及び証明書等の発行に係る経費(5名 50,300円) ④参加者	新型コロナ感染症対策としてワクチン接種していない参加者に対し、検査費用を補助することにより参加者全員のワクチン接種が検査の陰性が確認できた。	今後もイベント等開催時には徹底した新型コロナ対策を行う。	教育委員会 事務局
25	疾病予防対策 事業費等補助 金	31,000	16,000	R3.12.1	R4.3.31	(健(検)診結果等の様式の標準化整備事業) ①健康増進事業実施者に対する健康診査の実施等に関する指針を踏まえ、健(検)診結果等の電子化した情報について、転居時に市町村間で引き継がれる仕組みや、個人が一元的に確認できる仕組みを構築する。 ②各健診機関から提出される国が定める標準的な様式に対応した健診結果と問診情報を健康管理システムへ取り込む。 ③システム改修経費 一式(補助分) 31千円 ④喜界町	国が定める標準な様式に対応した健診結果と問診情報を健康管理システムに取り込むことで、転居時に市町村間で引き継がれる仕組みができた。	デジタル社会の形成を図るため、今後も行政IT化の推進を図る。	保健福祉課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況と効果検証

No	事業名	対象事業費 (単位:円)	うち交付金 (単位:円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の概要 (①目的・②交付金を充当する経費内容・③成果・④事業の対象)	事業評価	今後の方向性	担当課
26	疾病予防対策 事業費等補助 金(町単独)	9,000	9,000	R3.12.1	R4.3.31	①健康増進事業実施者に対する健康診査の実施等に関する指針を踏まえ、健(検)診結果等の電子化した情報について、転居時に市町村間で引き継がれる仕組みや、個人が一元的に確認できる仕組みを構築する。 ②各健診機関から提出される国が定める標準的な様式に対応した健診結果と問診情報を健康管理システムへ取り込む。 ③システム改修経費 一式(単独分)9千円 ④喜界町	国が定める標準な様式に対応した健診結果と問診情報を健康管理システムに取り込むことで、転居時に市町村間に引き継がれる仕組みができた。	デジタル社会の形成を図るため、今後も行政IT化の推進を図る。	保健福祉課
27	疾病予防対策 事業費等補助 金	227,000	76,000	R3.12.1	R4.3.31	(健(検)診情報連携システム整備事業) ①健康増進事業実施者に対する健康診査の実施等に関する指針を踏まえ、健(検)診結果等の電子化した情報について、転居時に市町村間で引き継がれる仕組みや、個人が一元的に確認できる仕組みを構築する。 ②個人がマイナポータルを通じて健(検)診情報を閲覧できるようにするため、健康管理システムへ取り込んだ検診結果と問診情報を中間サーバへ連携する。 ③システム改修経費 一式(補助分)227千円 ④喜界町	個人がマイナポータルを通じて、健(検)診情報を閲覧できるようにするため、健康管理システムへ取り込んだ検診結果と問診情報を中間サーバへの連携を図る。	デジタル社会の形成を図るため、今後も行政IT化の推進を図る。	保健福祉課
28	疾病予防対策 事業費等補助 金(町単独)	35,000	35,000	R3.12.1	R4.3.31	①健康増進事業実施者に対する健康診査の実施等に関する指針を踏まえ、健(検)診結果等の電子化した情報について、転居時に市町村間で引き継がれる仕組みや、個人が一元的に確認できる仕組みを構築する。 ②個人がマイナポータルを通じて健(検)診情報を閲覧できるようにするため、健康管理システムへ取り込んだ検診結果と問診情報を中間サーバへ連携する。 ③システム改修経費 一式(単独分)35千円 ④喜界町	個人がマイナポータルを通じて、健(検)診情報を閲覧できるようにするため、健康管理システムへ取り込んだ検診結果と問診情報を中間サーバへの連携を図る。	デジタル社会の形成を図るため、今後も行政IT化の推進を図る。	保健福祉課
合計		134,873,829	134,044,829						